



Professional

ROUGH TERRAIN 500 PRO

3段フルオートジブを装備した、

フルオート8(5段ブーム+

3段フルオートジブ)。

5段ブーム長さは9.7m~36.5m、3段ジブは7.9m~17.5m。ブームとジブの長さを合わせて最長54mになり、国内で最も長い腕を備えた「500PRO」フルオート8。もちろん最大地上揚程も54.6mと国内最高です。

ラフター初の6段ブームのスーパー8

(6段ブーム+2段ジブ)。

ブーム長さは実に41.2mと、40mのカバーを超えました。ジブでは扱えない重量物を素早く地上41.6mまで吊り上げます。また12.5mの2段ジブをセットすると最大地上揚程は、国内最高54.6mにまで達します。

50t吊りクラスの、剛腕。

最大吊り上げ能力157.5t-m。

$45t \times 3.5m = 157.5t\text{-}m$ の最大吊り上げ能力は、50t吊りクラスに匹敵する実力を発揮。超ロングブームにもかかわらず、この圧倒的パワー。重量のある大型資材・機材の高揚程作業も余裕十分です。

働き具合の差はここが違う。

起伏角度0度~83度。

2本の強力な前押し式起伏シリンダは、ブームを大きく持ち上げ 0度から83度までの起伏角度をつくります。高揚程での接近作業や手元作業等が楽に行えます。また起伏回路にはカウンタバランサ弁のほか、圧力補償付流量調整弁を装備するなど、長尺作業での微動操作性をさらに高めています。



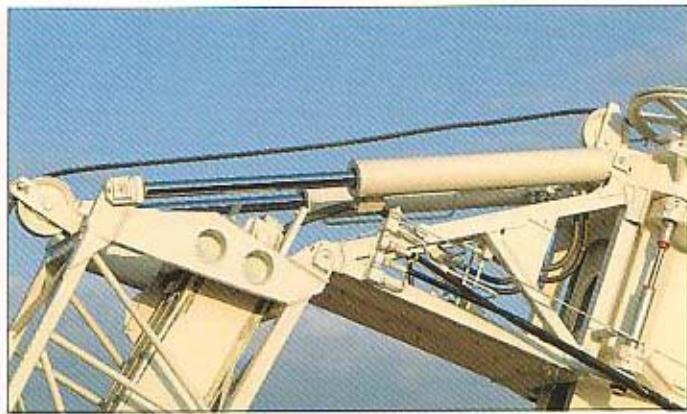
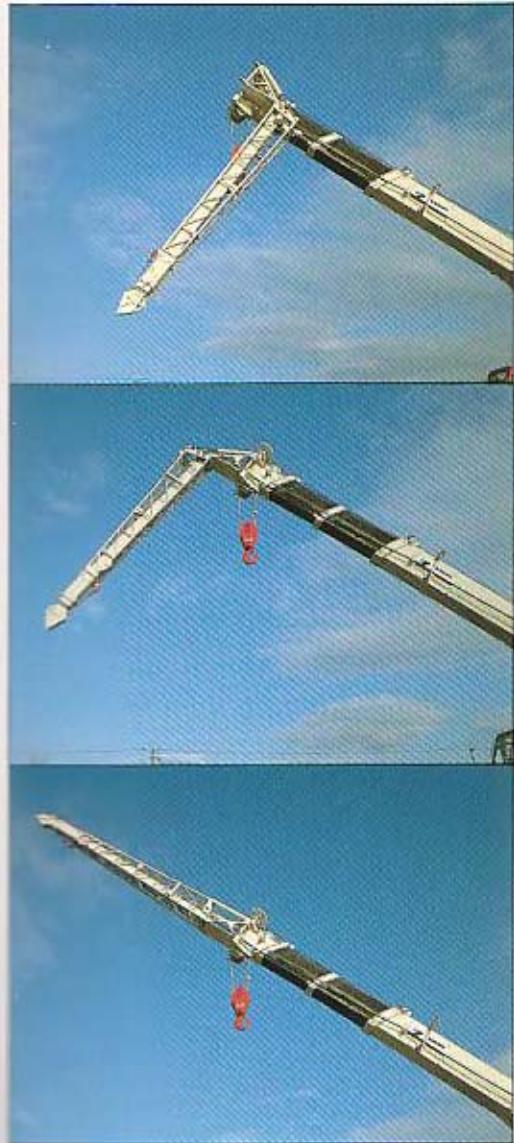
コンパクトなテールスイング、
狭い現場でも悠々の旋回台。

テールスイングは3.5m。アウトリガ最大張り出し幅から旋回台が出ることはありません。だから狭い現場でも悠々。旋回操作はフリー、ロック切り替え式で、しかも2スピード旋回方式。作業に応じたスピードがスイッチひとつで選択できます。また旋回台のカバーやタイヤフェンダーには「軽量アルミ」を採用。強度の必要なところは「強く、そうでないところは「軽量アルミ」を贅沢に使い、トータルバランスに優れた設計を施しました。

ジブの張り出しが省スペースの・

3段フルオートジブ。<フルオート8>

チルトシリンダでジブを屈折させて張り出しを行うと車体幅のスペースで「張り出し」と「格納」ができるので省スペースでジブセットができ、しかも短時間で行えます。



微動操作に優れた、 新2モータ2ドラムウインチ。

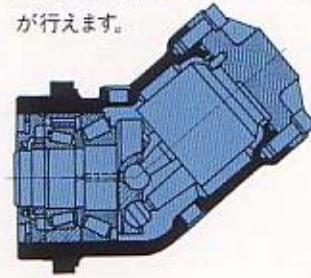
斜軸式モータ等を採用した、新設計のウインチを2基搭載。さらにウインチ回路には圧力補償付流量調整弁も組み込みました。したがって微動操作性が格段に優れ、緻密な作業に効果的です。主巻・補巻がそれぞれ単独レバーで操作でき同時操作の場合も互いに影響を受けません。また2回路合流方式により、主巻・補巻とも巻き上げ能力をダウンさせずに無段階変速が行えます。



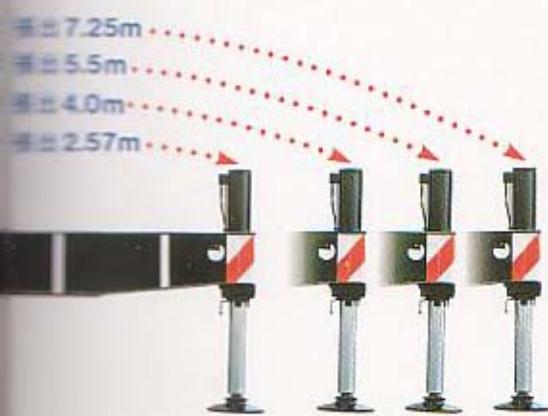
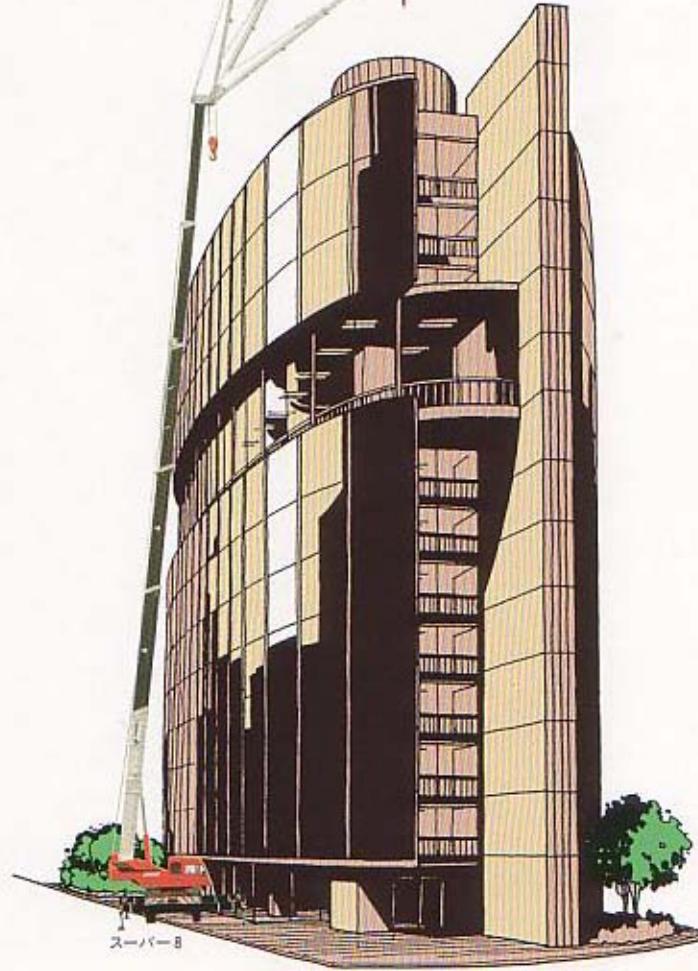
ブーム長さを活かす、

3段傾斜式2段ジブ。<スーパー8>

走行時にはブーム側面反転格納。作業時は 5° 、 25° 、 45° の3段階傾斜式。ブームの長さを最大限に活かしての、ふところの深い作業に効果的です。



5°
 25°
 45°





写真はフルオート8の場合です